

人者交流パーティー



特集

“農業” 訓子府の元気
新規就農者などへの支援

わが家のアイドル

こうし
高村 考志ちゃん 大町 2歳2か月
お母さん 智子さんのお話

「こう」という響きの名前を付けたかったことと、いろいろと考えて自分の意思で行動できる子に育ててほしいという思いを込めて、夫婦で考えました。普段はミニカーなど、乗り物のおもちゃで遊ぶことが好きです。乗り物全般が好きで、特にバスを見ると喜び、今までに数回乗車しました。

もう少し大きくなったら、遊園地のゴーカートに乗ったり、実家への帰省の際にフェリーに乗ってみたいです。

これからも、健康で優しい子どもに成長してほしいですね。



くんねっぷ

— シリーズ —

再発見

第 178 回

訓子府町開町100周年⑥
激動の歴史の中、郷土の発展願う町民憲章制定

開町50周年町制施行20年記念式典が行われた昭和45年に町の発展を願った町民憲章が制定されました



町制施行の6年後、昭和32年の「開基60年」から昭和61年の「開基90年」までの訓子府町は、激動の歴史を刻んできました。

道路の舗装化、木造橋から鉄筋コンクリート造への永久橋化をはじめ、公営住宅の建設が進み、小、中学校の統合も。現在の主要作物のタマネギブームが始まり(昭和38年)、メロンも脚光を浴び始めました(昭和48年)。昭和45年に町民憲章が制定され、本町初の総合計画が昭和48年にスタート、社会基盤整備が進みました。一方で昭和30年代に市街地での大火や同50年の台風被害など火災、災害、冷害・凶作もあり、住民生活を脅かす出来事も経験。こうした激動を振り返り、開基100年に向ける開基90年記念式典が昭和61年11月に盛大に行われました。

今月の交通安全テーマ▶ゆとりある行動で、事故をなくしましょう！



訓子府町民憲章

1. 自然の恵みに感謝し、美しい町をつくります。
1. 元気に働き、豊かな町をつくります。
1. きまりを守り、明るい町をつくります。
1. たがいに助け合い、楽しい町をつくります。
1. 未来に希望をいだき、文化の町をつくります。

【昭和45年8月1日制定】

あしがき



▶1月12日に成人式が行われ、40人が新たに大人の仲間入りをしました。新成人の皆さん、おめでとうございます。

夢に向かってがんばってください。

▶まだまだ寒い日が続きますので、手洗いやうがいをしっかり行い、体調管理に注意するように心掛けてください。